

## LED ダウンライト 施工説明書および取扱説明書

型名	EA5D -32 -125W -32R1/ EA5D -32 -125W -40R1/ EA5D -32 -125W -50R1
----	--

このたびはお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。本説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。本説明書は、いつでも見ることができるところに必ず保存してください。

**ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**

お客様へ

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方による工事は法律で禁じられております。

工事店様へ

工事が終了しましたら、本説明書は必ずお客様にお渡しください。

### 安全上のご注意

表示について



**警告**

【警告】は、表示を無視して誤った取り扱いをした場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

【注意】は、表示を無視して誤った取り扱いをした場合、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



してはいけないこと（禁止）を示します。



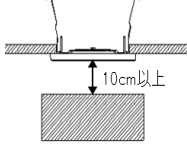









しなければならないこと（強制）を示します。

お客様へ

<p><b>警告</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 取り付けは、お客様ご自身では行なわず、お買い上げの販売店、または専門業者に依頼する。（お客様で取付工事をされ不備があると、感電、火災、落下の原因）</li> <li>● 器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけない。（火災の原因）</li> <li>● 器具のすきまなどに針金などを差し込まない。（けがや感電、火災などの原因）</li> <li>● 被照射物と器具とは 10cm 以内に近づけない。（被照射物の火災、変色、退色の原因）</li> <li>● 器具を取外したり、接続用コネクタを抜かない。（感電、火災、落下の原因）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お手入れの際は、必ず電源を切る。（感電の原因）</li> <li>● 万一、煙が出たり、変なにおいがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切る。（感電、火災の原因） お買い上げの販売店、または取付工事店にご相談ください。</li> </ul>
<p><b>注意</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 器具を水洗いしない。（感電、故障の原因）</li> <li>● 金属部分をクレンザーやたわしで磨かない。（傷、腐食の原因）</li> <li>● シンナー、ベンジンなどの有機溶剤、アルカリ性、弱酸性、塩素系洗剤などで拭いたり、殺虫剤をかけたりしない。（変色、変質、強度の低下による破損の原因）</li> <li>● 器具の下に暖房器具やガス器具などの温度が高くなるものを置かない。（火災、器具の変形、落下、短寿命の原因）</li> <li>● 点灯時、および消灯直後は器具に触れない。（火傷の原因）</li> <li>● 器具の一部が破損したまま使わない。（落下、けがの原因）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 器具のお手入れは、柔らかい布に温水を含ませてよく絞ってから汚れをふき取る。（感電、故障の原因）</li> </ul>

## 工事店様へ

 <b>警告</b>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 器具を改造したり部品を変更したりしない。(落下、感電、火災、電波障害の原因)</li> <li>● この器具は、天井埋込専用器具です。傾斜天井、壁面には取り付けない。(落下、火災の原因)</li> <li>● 工事、修理のとき器具を分解しない。(落下、感電、火災の原因)</li> <li>● 断熱材、防音材等を器具、電気配線に被せて使用しない。(火災の原因)</li> </ul>  
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● この器具は防湿型ではありません。湯気、湿気の多い場所では使わない。(感電の原因)</li> <li>● 器具の送り容量は 12A 以下です。(容量を超えると発熱、火災の原因)</li> <li>● 器具に他の加重を掛けない。(落下、感電、焼損の原因)</li> <li>● 器具を落としたり、物をぶついたり、無理な力を加えない。(故障の原因)</li> </ul>
 <b>注意</b>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 必ず本器具の灯具と電源ユニットの組合せで使用する。(感電、火災の原因)</li> <li>● 施工は、質量に耐えるところに取付方法にしたがい確実にこなう。(施工に不備があると落下、感電、火災の原因)</li> <li>● 電源線は、確実に挿し込む。(発熱、火災の原因)</li> <li>● 設置や取り外しなどのときは、必ず電源を切る。(感電、故障の原因)</li> <li>● 器具に表示された定格電圧で使用する。(短寿命、火災の原因)</li> <li>● アース工事は、電気設備の技術基準に従い確実に行う。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。</li> </ul>
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 一般屋内用器具です。直接日光の当たる場所、雨水のかかる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所では使わない。(感電、変色、変質、サビ、落下の原因)。</li> <li>● ガス機器などの温度が高くなるものの上への取付けや器具の下にストーブなどの高温のものを置かない。(火災の原因)</li> <li>● 調光器とは併用できない。(誤って使うと、動作不良の原因)</li> <li>● 器具を密閉した空間で使用しない。(発熱、短寿命の原因)</li> <li>● 濡れた手で器具を取り扱わない。(感電、故障の原因)</li> </ul> 
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 周囲温度は、5～35℃の範囲で使用してください。(高温で使用した場合、火災、短寿命の原因)</li> </ul>

### お願い（使用上の注意）

- LED 光源にはバラつきがあるため、同一型名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますが、異常ではありません。また、LED 光源は経年変化により、同一型名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますが、異常ではありません。
- 喫煙による煙や、ほこりの多い場所では、気流により器具の周りに汚れが集中することがあります。器具の明るさを保つため、発光面部の定期的な清掃をおすすめします。
- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は、器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。また、同時通訳機などの誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- 安全上、発光面を直視しないでください。
- LED 光源の交換は行なえない構造になっています。交換が必要な場合は、灯具の交換となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して 10 年 経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検、交換をしてください。LED 光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3,000 時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 3 年に 1 回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

# 器具の取付方法

## 1. 天井面の確認

天井埋込専用です。器具質量(約 0.45kg)に充分耐えることを確認してから取り付けてください。また、天井裏には取付けに支障となるような障害物がないことを確認してください。

## 2. 天井面の開口

天井面の取付箇所には埋込穴( 125 ± 1mm)を開けてください。

## 3. 電源の接続

- 電源線や送り線は、適合配線(単線専用 1.6 または 2.0)をご使用ください。
- 電源線や送り線は、ストリップゲージに合わせて、10mm~11mm にカットしてください。
- 電源線や送り線は、挿入面に直角に電源線(又は送り線)の差込穴の奥まで確実に差し込んでください。  
(一度引っ張り、接続の確認をしてください。)  
電源線は、器具から離して施工してください。  
送り配線は、照明器具専用です。  
(送り容量は 12A 以下です。)
- 電源線や送り線を外す時は、解除ボタンを押しながら引き抜いてください。



**必ず電源を切ってから行ってください。**  
(感電・火災の原因)

- 電源ユニットは、天井内で横転・逆転しないように設置してください。

## 4. コネクタの接続

通電する前に電源ユニット側と灯具側のコネクタを右図のように確実に差し込んで取り付けてください。

必ず本器具の灯具と電源ユニットの組合せで使用してください。



**通電した状態でコネクタの抜き差しをしないでください。**  
(故障の原因)

## 5. アースの接続

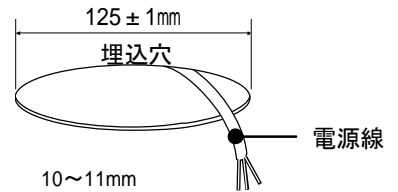
- 電源ユニットの指定箇所(アース表示に近傍するネジ部)に灯具から伸びるアース線(丸端子付き)及び一次側の接地用アース線を接続してください。
- アース線接続部に装着されているネジ(M4)を必ず使用し、アース線を接続してください。
- ネジを外しアース線を接続した後、ネジは確実に締め込んでください。  
(推奨締付けトルク 1.0~1.2N・m)
- アース線は、必ず接地してください。

## 6. 灯具の取付け

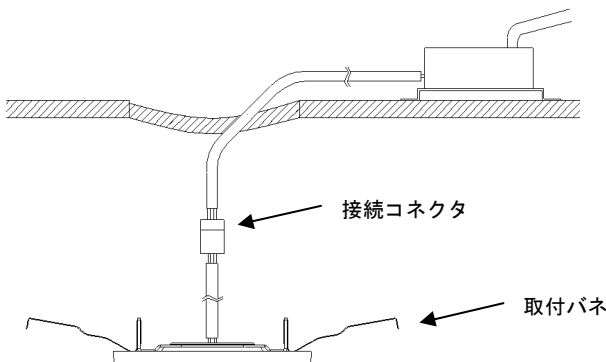
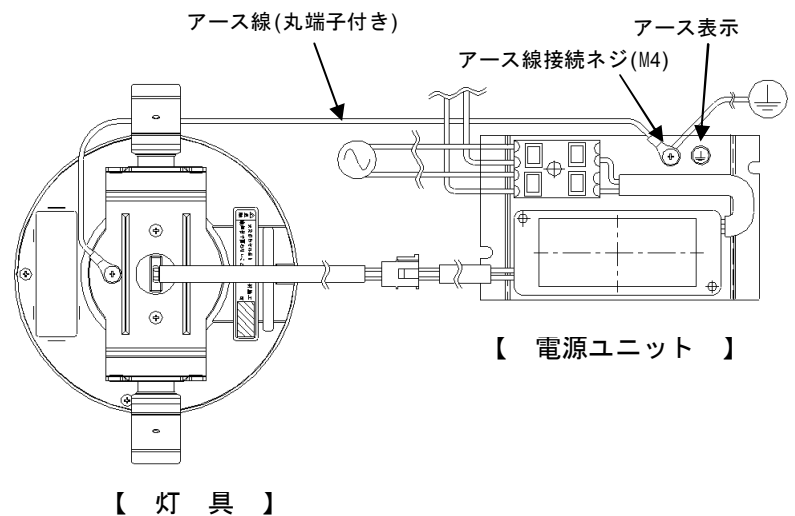
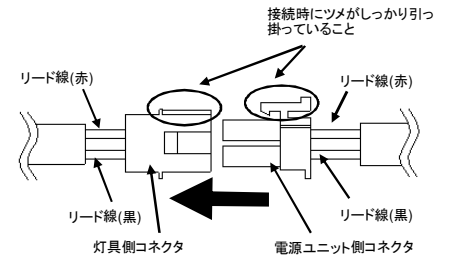
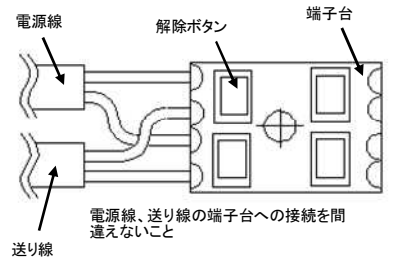
取付バネ(2ヶ所)を矢印方向に押さえながら灯具を埋込穴に挿入し、確実に取り付けてください。(下図参照)

## 7. 点灯の確認を行う

取付け天井厚 : 3~25mm



端子台接続線段むき  
VVF 1.6又は 2.0単線



## ■仕様

項目	型名		
	EA5D-32-125W-32R1	EA5D-32-125W-40R1	EA5D-32-125W-50R1
光源	LED		
光色	温白色	白色	昼白色
電源電圧	AC100～240V 50/60Hz		
消費電力 <sup>*1</sup>	12W		
材質	アルミニウム合金（フロント・バックカバー、支持金具）、 アクリル（導光板）、ステンレス（取付バネ）、 PET（光学フィルム）鋼板（電源台）		
寸法	140.6mm×79mm 天井面突出部厚み 9mm		
質量	約 0.45kg		
本体設置方法	取付バネ（2本）		
使用周囲温度	5～35		
設計寿命 <sup>*2</sup>	約 10年		

\*1 本器具の専用電源を使用した場合の器具全体の消費電力です。

\*2 設計値であり、保証値ではありません。（周囲温度 30℃、1日 10時間点灯、年間 3,000時間点灯時）

## 保証とアフターサービス

### 修理を依頼されるとき

- 修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店、または、取付工事店にご相談ください。
- ご相談の場合、①品名（LED ダウンライト LUXELA）、②型名、③お買い上げ日（日付を特定できるもの）、④故障の状態（具体的に）、⑤ご住所、⑥お名前、⑦電話番号 をお知らせください。

### 保証について

- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
- 施工説明書および取扱説明書や本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているとき、修理によって機能が維持できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。
- 保証書が必要な場合は、お買い上げの販売店、または、取付工事店にお申し出ください。

### 保証の免責事項

- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  - ・ 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
  - ・ お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下による故障および損傷
  - ・ 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
  - ・ 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障および損傷
  - ・ 施工上の不備に起因する故障および損傷
  - ・ 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行なわないことによる故障および損傷
  - ・ 日本国内以外での使用による故障および損傷
- 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合は、出張に要する実費を申し受けます。

### 補修用性能部品の保有期間

- 弊社は、この照明器具の補修用性能部品の製造打ち切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お客様ご相談窓口：興和株式会社 環境・省エネ事業部 フリーダイヤル ☎0120-176-755  
受付時間 9:00～17:30（土・日・祝日 および当社休業日を除く）



興和株式会社  
環境・省エネ事業部



Technology for Life Science

〒103-8433

東京都中央区日本橋本町3丁目4番14号

TEL：(03)3279-7652 FAX：(03)3279-7671